

# 日本全国小学校

## ご当地 行事紹介



第2回  
埼玉県三芳町  
鼓笛  
マーチングドリル



●三芳町立三芳小学校 ●細谷敏人 校長 ●児童数：773人(2014年度)

今回紹介するのは、埼玉県三芳町の「鼓笛マーチングドリル」。50年ほど前からずっと続いているのだそうです。中心になる6年生は、4年生から練習を始め、日ごろの練習に加え夏休みには集中的に練習し、本番の秋の運動会で大々的に披露するのが伝統になっています。

### 伝統を受け継いで

——鼓笛マーチングドリルの歴史を教えてください。

始まりは昭和40年頃。運動会で6年生が行うアトラクションとして始まり、後に正式な種目となりました。最初から潤沢な楽器があったわけではなく、ベルマーク集めや廃品回収などで少しずつお金を貯め、楽器を増やしていったのです。教師側も専門家でありませ



昭和47年の卒業アルバムに残る、当時の鼓笛隊の様子(三芳小学校提供)

んでしたが、打楽器、金管楽器、バトントワリングなど、様々な方に教えを求め、今のかたちを作り上げていきました。  
昔は川越市など周辺地区でも行っていたが徐々に減り、今では三芳町の鼓笛マーチングドリルは貴重なものになっています。負担の多い行事ですが、子どもたちの心に残るもの、得られるものは多く、達成感を残して卒業していきます。

### 学校としての取り組み

——どのように鼓笛隊を運営しているのですか。

音楽面の練習は4年生の頃から始めます。途中いくつかの検定試験(教員が用意したもの)を通過した児童が、5年生の3学期にオーディションを受け、指揮、打楽器、金管楽器、バトン等に選ばれます(それ以外の児童は鍵盤ハーモニカやリコーダー)。



鼓笛隊活動を終了した6年生は後輩指導に回っています。音楽面は5年生までに練習を進めているので、6年生では体の動きを中心に練習をしていき、夏休み中の練習では、リコーダーや鍵盤の児童も交えた全体練習、午後は鼓笛隊選抜メンバーのみの練習としています。

このように、課外活動と正規の音楽授業とのバランスを取りながら、本校のカリキュラムにきちんと組み入れて指導していきます。教科書教材に沿った授業も大切にしながら、4年生から3年間かけて計画的に指導することによって、児童や教員の負担軽減を図っています。



▲夏休み練習(全体練習)

## 子どもたちにとっての意義

—— 鼓笛隊の伝統は、子どもたちにどんなことを残しているのでしょうか。

鼓笛隊にひたむきに取り組むことで、努力や忍耐の心、自主性や協調性が育っているだけでなく、貴重な挫折を経験することもできているようです。練習は辛くて時間も取られませんが、自主的に練習する児童、卒業後も後輩指導に来てくれる先輩がたくさんおり、その姿は大人の胸も熱くしてくれています。



## 作文

### この経験を 生かして



6年 佐藤 美樹さん

私は、今回の運動会の鼓笛で、強い自分になれたと思います。なぜなら、仲間とのチームワーク、つらい足上げ、行進、そして難しかった「SING」のソングなどいろいろなつらいことをのり越えたからです。本番の鼓笛が成功したのは、このつらさをのり越えた人がたくさんいたからだと思います。私は、鼓笛で培ったひたむきに努力する強い自分を、今後の勉強や運動に役立てていきたいと思えます。

## 教師にとっての意義

—— 担当する先生は、どのような苦勞がありますか。(米川優香里先生)



一昨年まで学級担任でしたが、音楽専科として、この鼓笛隊の指導を任せられました。鼓

笛隊の指導を通して、担任とは違った楽しさ、やりがいを感じることができました。国語や算数が苦手な児童でリコーダーや鍵盤が得意な児童は、鼓笛を通じて音楽の楽しさを感じ、その楽しさから学校での自分の居場所を見つけ、学校生活のやる気スイッチが入り、生活態度もよくなります。そんな姿を見ると、専科も悪くないと思えるようになりました。

## 地域にとっての意義

—— 地域の方々、鼓笛隊の伝統をどのようにとらえていらっしゃいますか。

子どもたちが運動会で鼓笛隊をやりきる姿は、地域の方々に、深い感動をあたえ、強い印象を残しています。地域の方からいただいた手紙を紹介します。



地域の方より

がんばってください。  
(俳句つきの温かい手紙でした)

炎天下 鼓笛響かせ 土煙

「夏休みの練習より」

三芳小学校 六年生のみなさんへ  
運動会・体育祭の鼓笛、とてもすばらしかったです。いつも前の道から見させていたおかげです。私の子どもはみんな、親になってしまい、遠い昔より、ずっとすばらしかったです。



「継続は力なり」  
こつこつと努力  
すること  
成果に表れます。

▲ 整然とした行進  
見守る保護者たち

はげましの貼り紙 ▶  
(大切にした言葉)